

## 平成 29 年度 地域復興実用化開発等促進事業費補助金（第 1 次公募・新規）

## 採択一覧

## 1 ロボット分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名 《法人番号》	所在地
1	自律型ドローンロボットにより山岳救助を劇的に効率化する「搜索支援システム」の開発実用化事業	山岳、丘陵地域での道迷い人、遭難救助者を支援するために、自力帰還支援のスマホアプリから、自力帰還が困難な状況に対応するドローンロボットによる空からの搜索システムまでを提供、搜索時間の短縮、早急な救助を実現する。	エム・デー・ビー(株) 《8011401015322》	広野町
2	インテリジェントアシスト駆動ユニットの実用化開発	山林火災対応ロボット「がんばっぺ 1 号」の研究開発で得られた技術を応用して、市販の台車等に取り付けが容易で、力と姿勢安定化の両面からインテリジェンスに安全にアシスト動作を行う、汎用電動アシスト駆動ユニットの実用化開発を行う。	(株)鈴木電機吾一商会 《7380001013130》	いわき市
3	超小型・半自律・耐放射線性の水中ロボットシステムの開発	福島第一原子力発電所内のベネトレーション（格納容器貫通孔）から格納容器（PCV）内に侵入し、格納容器（PCV）内部調査やデブリサンプリングを補助可能な、超小型半自律の耐放射線性の水中ロボットシステムを開発する。	(株)タカワ精密 《4380001015682》	南相馬市
			(株)東日本計算センター 《3380001013670》	いわき市
4	ドローンによるアグリセンシングの研究開発	農業用ロボットとしての、ドローンポート・自律航行ドローン・マルチセンサ付ドローンの統合技術開発や、グリーンパーク都路での実証試験を行う。これによりアグリセンシング技術を構築し、精密農業の礎とする。	(株)紘の森 《5010001144311》	田村市
			学校法人慶応義塾慶應義塾大学 S F C 研究所 《4010405001654》	田村市
5	配送業務の高度化に向けた無人航空機活用検証	無人航空機による郵便物（荷物）の配送実現のため、運航管理に係る機能の開発、飛行準備要領、輸送形態及び郵便物（荷物）の授受方法、長距離飛行、様々な気象条件下での運用の検証を行い、2018 年度の試行運用をめざす。	日本郵便(株) 《1010001112577》	南相馬市
6	ドローンによる地形・画像計測と放射線量測定による広域空間線量の取得手法の開発	浜通り地域の復興・創生を支援する取り組みとして、UAV（ドローン）にレーザスキャナや放射線測定機器等を搭載のうえ、地形・植生に対応した放射線量分布を測定・解析し、地元企業として風評被害の払拭、住民帰還の促進、農林業の再生等の施策に貢献する。	(株)ふたば 《9380001016676》	富岡町
7	UAV を使用したイノシシ等の生息状況観測技術の開発	IR カメラ（赤外線カメラ）等のセンサを搭載した固定翼無人航空機（UAV）によってイノシシ等の野生動物の生息状況を観測することが可能なシステムを開発する。開発したシステムを試験運用し、その効果を検証する。	(有)ヨシダ電子 《3380002030558》	浪江町
			フジ・インバック(株) 《8020001003257》	神奈川県

## 2 エネルギー分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名 《法人番号》	所在地
1	新規なフッ素樹脂の開発とその製造技術	蓄電デバイス用途を中心にエネルギー分野材料に適した新規なフッ素樹脂製造の事業化を目標として、卓越した重合技術を駆使したポリマー改質による高機能・高性能化、競争優位性に優れる独創的な製造技術の開発を行う。	(株)クレハ 《7010001034766》	いわき市
2	農林残渣を対象とする有価物抽出・高熱量ペレット燃料製造準連続処理系の技術開発	当社独自技術の準連続式亜臨界水熱爆砕法により、エネルギー作物残渣からの高熱量ペレット燃料生産、リン等有価物抽出を実現し、浜通り地域内でのエネルギー作物栽培事業、地産バイオマス活用事業を可能にする。	創イノベーション(株) 《3010001145443》	南相馬市
3	無線通信制御方式改善による電池寿命延長の実証	電池駆動型無線通信システムにおいて、親機と子機の双方向通信時の電池寿命が課題となっている。当課題を解決することで、風力発電装置の軸受など電源供給が難しい場所における状態監視・センシングが可能になり、発電装置の最適な運転条件を検証することができる。	ボックス情報システム(株) 《8380001014887》	いわき市

## 3 環境・リサイクル分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名 《法人番号》	所在地
1	農林資源の有効成分への高効率な転換事業の実用化	福島県浜通り地域内における森林資源及び農産物の廃棄物等を、高温好気性菌の特徴を生かし、高効率でメタン、エタノール等の有効成分に変換させる。変換後のメタン、エタノール等は更に発電用、燃料用に活用する。	グリーンアーム(株) 《5010001075341》	富岡町
2	ハイブリット処理による未利用資源(コンクリートガラ、石炭灰等)の建設資材としての有効利用事業の研究開発	コンクリートガラから良質の再生粗骨材を製造し、これを用いたコンクリートを作製・販売する。残った細粒分に石灰炭および銅スラグなどの未利用資源およびセメントを混合し、硬化・破碎・粒度調整後、建設材料として販売する。	(株)ダイイチ 《8380001016586》	浪江町
3	日産リーフ使用済みリチウムイオンバッテリーによる電源開発	本事業の目的は、寿命を迎えた電気自動車日産リーフに搭載されているリチウムイオンバッテリーを再利用することである。再利用の用途は、受変電設備の非常用電源とする。今年度はいわき工場へ製品導入・実証試験を行い、次年度以降に規格認証や事業化計画策定を実施する。	日産自動車(株) 《9020001031109》	いわき市

#### 4 農林水産業分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名 《法人番号》	所在地
1	デジタルアグリによる大規模水稻生産効率化	圃場等のデータを統合し、営農での意思決定を支援するデジタル情報基盤、営農経験の少ない生産者でも早期技能習得が可能なノウハウ共有、及びG-GAP認証取得が可能な業務標準化支援をセットにした課金式サービスを構築。	(株)スペース エンターテインメント ラボ ラトリー 《8010801024800》	南相馬市
			(株)神明 《2140001008398》	兵庫県
2	安全な農畜産物生産を支援する ICT 営農管理システムの開発	ICT を利用して遠隔農地の営農を支援するシステムを開発する。本システムにより、避難先から飯館村に通って営農を再開する農家が水田・ハウス・牧草地における農作物の生育状況を確認し、管理作業を遠隔操作できるようにする。	国立大学法人東京大学 大学院農学生命科学研究科 《5010005007398》	飯館村
3	自然エネルギーを活用した、Iot 営農による産地化促進プログラム「AgriNova」(日本語名「アグリ現場」)の実用化開発	再生エネ活用による与圧式二重構造育苗施設は、病虫害防護と安定環境下でのIoT管理育苗を実現。定植後迄の生育トレースを行う産地化促進プログラムと併せ、花卉と資源作物の栽培実用化に向け相双地域の新作作物試験栽培のブランド化を目指す。	(株)馬淵工業所 《3370001002229》	宮城県
			福相建設(株) 《6380001015937》	南相馬市
4	中赤外ハイパースペクトルカメラとドローンを活用した農地の土壌成分分析と農薬散布との連携システムの実用化開発	特殊カメラ（ドローンに搭載）による土壌成分分析の実効性を確保し、生育状態の把握・成長予測や農薬散布ドローンとのシステム連携を併せ実現することで、営農の低農薬化・省力化を目指す（地元の農業高校も参加し将来人材の育成も志向）。	(株)ミライト・テクノロジー ロジーズ 《4120001048989》	大阪府
			農事組合法人あいアグリ太田 《2380005011787》	南相馬市
			(株)空撮技研 《3470001014783》	香川県

## 5 環境回復、放射線分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名 《法人番号》	所在地
1	炉外汎用廃炉用ロボットの開発	今後、原子炉建屋内などの線量の高い場所での不要物撤去などの本格作業が開始される。その作業に伴う作業員の被ばく低減を目的として、必要となる本格作業の可能な遠隔操作性の高いロボットの開発、現地適用検討を行う。また、その結果ロボットの運用と補修を迅速に行うために、地元の企業が運用する体制を構築する。	(株) I H I 《4010601031604》	相馬市
			東京パワーテクノロジー(株) 《6010401019392》	大熊町
2	普及版：自立型水中放射能濃度・水質自動観測装置の開発	帰還住民に向けた環境整備と、営農再開者の減少状況に応じたスマート農業への転換が叫ばれる中、水の安心・安全を“見える化”するため、フィールド水のモニタリングポスター的役割を果たす小型で廉価な自立型的水中放射能濃度・水質自動観測装置を開発するもの。	東北ネオライト工業(株) 《5380001002985》	川俣町
			(株)東邦電探 《7011301005102》	東京都
3	「放射線遮蔽型ウェアラブル・ユニフォーム」の実用化に向けた商品開発による、原発廃炉作業の迅速化・効率化と快適性・安全性の向上	福島復興の見える化を加速化するために、ユニフォームとセンシング・モニタリング・コミュニケーション（通信）技術を合体融合させた「放射線遮蔽型ウェアラブル・ユニフォーム」の実用化に向けた商品開発事業。	福島ミドリ安全(株) 《8380001006538》	郡山市
			(株)菊池製作所 《6010101000917》	飯館村
			タカヤ(株) 《1260001018262》	岡山県

## 6 医学（医療機器等）分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名 《法人番号》	所在地
1	福島県浜通り地域から世界に発信する、安全・安心・低侵襲な歯科インプラント手術を行うためのナビゲーションシステム実用化開発	歯科インプラント治療において、インプラント埋入位置を容易に設計でき、手術時ドリルの先端位置をリアルタイムにナビゲーションする、安全・安心・低侵襲な手術支援システムを実用化開発する。	Safe Approach Medical(株) 《6380001027899》	南相馬市
2	超音波画像情報を提示する穿刺支援用3D-ARシステムの実用化開発	これまで開発した超音波画像情報を提示する穿刺支援用3D-ARシステムの小型化改良や実証評価を実施する。臨床に使用可能なヘッドマウントディスプレイシステムを製作し、臨床現場の医師に本システムを配布することにより、ヘッドマウントディスプレイシステムの評価を実施し、薬事申請を行う。平成31年度から、システムの販売を開始するものである。	TCC Media Lab(株) 《3012401032634》	南相馬市
3	在宅医療・救急医療における医療用冷陰極X線管および携帯型冷陰極X線源の開発	小型軽量で持ち運びができ、且つ乾電池駆動可能なカーボンナノ構造体を用いた医療用冷陰極X線管を開発し、これにより予熱なくすぐにX線撮影ができる省電力・長寿命の画期的な医療用X線撮影装置の製品化を実現する。	(株)ピュアロンジャパン 《2380001013696》	いわき市
			つくばテクノロジー(株) 《1050001017442》	茨城県